

## 公立小松大学長期履修規程

令和7年12月19日  
規程第16号

### (趣旨)

第1条 この規程は、公立小松大学学則（以下「学則」という。）第14条の2及び公立小松大学大学院学則（以下「大学院学則」という。）第9条の2の規定による長期履修に関し、必要な事項を定めるものとする。

### (資格)

第2条 長期履修を認めることができる者は、学士課程に入学する者又は当該課程に在学する者（入学後1年を経過しない者に限る。）及び大学院博士前期課程若しくは博士後期課程に入学する者又は当該課程に在学する者（入学後1年を経過しない者に限る。）のうち、次の各号のいずれかに該当するために標準修業年限で修了することが困難であると認められるものとする。

- (1) 職業を有し就業している者（自営業及び臨時雇用（単発的なアルバイトを除く。）を含む。）
- (2) 家事、育児、介護等の事情を有する者
- (3) その他病気等でやむを得ない事情を有し、修業年限での修学が困難な事情にあると学長が認めた者

### (長期履修期間と在学年限等)

第3条 長期履修の期間は、学士課程にあつては入学時から起算して5年、6年、7年又は8年とする。博士前期課程にあつては入学時から起算して3年又は4年、博士後期課程にあつては4年、5年又は6年とする。ただし、休学期間は、当該期間に算入しない。

- 2 学士課程の在学年限は、学則第14条に規定する在学年限を超えないものとする。
- 3 第1項の規定にかかわらず、学士課程に在学する者の申請により長期履修を認められた者の長期履修の期間は入学時から起算して5年、6年又は7年とする。
- 4 大学院博士前期課程及び博士後期課程の在学期間は、大学院学則第9条の2第2項の規定によるものとする。
- 5 第1項の規定にかかわらず、大学院博士前期課程に在学する者の申請により長期履修を認められた者の長期履修の期間は入学時から起算して3年とし、博士後期課程に在学する者の申請により長期履修を認められた者の長期履修の期間は入学時から起算して4年又は5年とする。

### (申請手続)

第4条 長期履修を希望する者は、長期履修申請書（様式第1号）に次に掲げる書類を添付して、学長に申請しなければならない。

- (1) 第2条第1号に該当する者 在職証明書又は在職が確認できる書類
  - (2) 第2条第2号又は第3号に該当する者 当該事実又は事情を証する書類
- 2 前項の申請は、入学を志願する者で長期履修を希望するものにあつては入学手続き書類提出時まで、在学する者にあつては入学後10か月までに行わなければならない。

3 第1項の申請に対しては、教授会又は研究科委員会の意見を徴した上で、学長が許可する。

(長期履修期間の短縮)

第5条 長期履修を認められた者が、当該期間の短縮を希望する場合は、長期履修期間短縮申請書(様式第2号)を学長に提出しなければならない。

2 前項の申請は、短縮を希望する修了予定年度の前年度の1月末日までに行わなければならない。

3 前条第3項の規定は、第1項の申請について準用する。

(長期履修期間の延長)

第6条 長期履修の期間は、延長することができない。

(授業料)

第7条 長期履修に係る授業料の額については、別に定める。

(その他)

第8条 この規程に定めるもののほか、長期履修に関し必要な事項は、学長が別に定める。

#### 附 則

1 この規程は、令和8年4月1日から施行する。

2 この規程の施行により公立小松大学大学院長期履修規程(令和6年4月1日 規程第3号)は廃止する。

長期履修申請書

年 月 日

公立小松大学長 殿

学部・研究科 \_\_\_\_\_

学科・専攻 \_\_\_\_\_

学籍番号 \_\_\_\_\_

氏名・生年月日 \_\_\_\_\_

以下のとおり、長期履修を申請します。

|  |  |
|--|--|
| 入学（予定）年月                                       | 年 月  |
| 長期履修希望期間                                       | 年 月 ～ 年 月 （ 年 か月）                          |
| ※ <sup>1</sup> 勤務先・職種                          |  |
| ※ <sup>1</sup> 勤務先所在地                          |  |
| 申請の理由  | [長期履修計画は、別紙（様式任意）により、単位の修得計画を含み作成し、添付すること] |
| 学部長、研究科長<br>又は指導教員等の<br>所見                     | 記入者氏名 _____                                |
| ※ <sup>2</sup> ヒューマンリソース<br>コーディネーション機構<br>の所見 | 記入者氏名 _____                                |

※<sup>1</sup>：職業を有し就業している者に限る。

※<sup>2</sup>：病気等でやむを得ない事情を有し、修業年限での修学が困難な事情にある者に限る。

長期履修期間短縮申請書

年 月 日

公立小松大学長 殿

学部・研究科 \_\_\_\_\_

学科・専攻 \_\_\_\_\_

学籍番号 \_\_\_\_\_

氏名・生年月日 \_\_\_\_\_

以下のとおり、長期履修を短縮したいので申請します。

|                                   |                 |
|-----------------------------------|-----------------|
| 入学年月                              | 年 月             |
| 当初の長期履修期間                         | 年 月 ～ 年 月（年 か月） |
| 短縮後の履修期間                          | 年 月 ～ 年 月（年 か月） |
| 短縮の理由                             |                 |
| 学部長、研究科長<br>又は指導教員等の<br>所見        | 記入者氏名 _____     |
| ※ ヒューマンリソース<br>コーディネーション機構<br>の所見 | 記入者氏名 _____     |

※：病気等をやむを得ない事情を有し、修業年限での修学が困難な事情により、長期履修中の者に限る。